

おじいちゃんのパン



あかえほ

ここは、おうちのちかくの、かわいいおみせ。

ママは、ここでコーヒーをのむのが、だいすき。
あたしはいつも、ここでおいしいパンをたべるの。





あまくて、ふわふわで、なんだか、きもちも
ふんわりして、おかおがニツコリしちゃうのよ。

ふわふわのパンをやっているのは、やさしい
おじいちゃん。パンもおじいちゃんもだいすきで
ときどき、ママにないしよで、あそびにくの。

おじいちゃんは、あたしがひとりで、おみせに
きても、いつもおいしいパンをたべさせてくれた。
かえるときには、いつも、「またおいでね」って
いてくれるの。

だけど、あたしは、おともだちがたくさん
できて、だんだん、おみせにいなくなっただ。





あるひ、ひさしぶりに、おみせにいったの。

おみせにいくと、おじいちゃんはいなくて、
おじいちゃんに、おかおがそっくりなおばちゃん
がいた。

「こんにちは！ おじいちゃん、いますか？」

おばちゃんは、ゆっくり、こういった。

「おじいちゃんには、もうあえないの。あなたが
きたら、パンをあげてね、って、いわれたのよ。
おばちゃんがやいたパンだけど、たべてくれるかな？」



おばちゃんのパンは、あまくて、ふわふわで、
なんだか、きもちは、ぎゅっとして、なにかを
がまんしたくて、おかおにグツと、ちからをこめた。

おばちゃんのパンだけど、おじいちゃんのパンの
あじがした。

「おばちゃん、あたしにパンのつくりかたを、
おしえてくれる？ もっとおおきくなったら、
ここでパンをやきたいな。」

おばちゃんは、うれしそうにわらった。

「おじいちゃんのパン、いっしょにつくろうね。」



絵本製作 あかえほ

イラスト TAE(イラストAC) / ちびこママ

※絵本の二次利用・再配布・転載はできません